

1 計画策定の背景

策定の目的

- ・区では、平成28年に「板橋区スポーツ推進ビジョン2025」を策定し、スポーツ振興に取り組んできた。
- ・その後、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催や社会環境の変化を経て、スポーツ振興施策を改めて体系的に検討していくことが求められている。
- ・こうした状況の中で、区のスポーツ推進に向けて、新たにスポーツ施策の具体的な方向性を示すビジョンとして、「板橋区スポーツ推進ビジョン2035」(以下、「本ビジョン」という)を策定する。

スポーツの定義

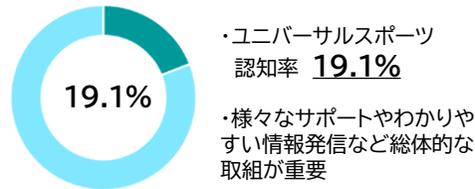
- ・スポーツは、心身の健康増進や地域のつながり醸成などといった様々な効果があるが、こうした効果は競技性を問わず、散歩やウォーキングといった活動においても期待できる。
- ・そのため本ビジョンでは、競技性の有無を問わず、**目的意識をもって体を動かす活動を「スポーツ」として定義**する。

2 区の現状と課題

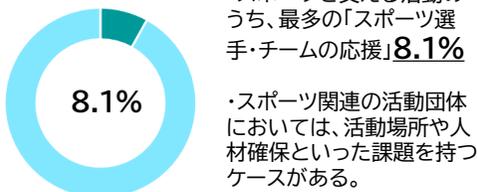
(1)スポーツの実施率



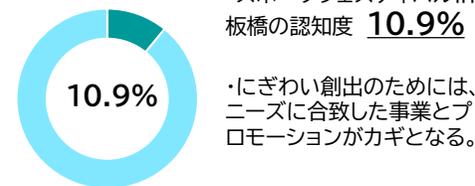
(2)障がいの有無を問わずにスポーツに親しめる環境の整備



(3)スポーツを支える活動の担い手確保



(4)スポーツによるにぎわいの創出



3 計画の基本的な考え方

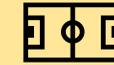
基本理念



自分を磨く“スポーツフィールド” いたばし

- ・公園での運動や、まちなかでのウォーキング、かわまちづくり(荒川河川敷)など「板橋ならではの」場所でのスポーツなど、区内資源を活用して
区の空間全体を“スポーツフィールド”に。
- ・「心身の健康づくり」から「競技力・身体能力の向上」まで、
スポーツを通して“自分を磨く”ことのできるまちに。

基本目標 1



スポーツを楽しめる環境・機会づくり

- 【キーワード】きっかけ、日頃から行える、ライフステージ、実施場所
- 【関連ワード】かわまちづくり、公園活用、体育施設 など

基本目標 2



ユニバーサルスポーツの推進

- 【キーワード】機会充実、ユニバーサルスポーツの環境整備
- 【関連ワード】パラスポーツ、ニュースポーツ、「支える活動」

基本目標 3



スポーツを支える人・団体が活躍できる場づくり

- 【キーワード】区民参画、担い手の確保、活動への支援
- 【関連ワード】プロスポーツチーム、スポーツ大使、側面的支援

基本目標 4



スポーツ資源を活かしたまちづくり

- 【キーワード】にぎわいを生むイベント、地域資源を活用したスポーツ
- 【関連ワード】植村冒険館、企業・大学等連携、eスポーツ、協働

4 施策の内容

本ビジョンにおいては、以下の3つを「重点施策」として設定し、具体的な取組を通じて施策を展開する。

3つの「重点施策」

①ウォーキングの推進

②公園や河川敷の活用

③スポーツに関するプロモーション

●● 重点施策を推進するための具体的な取組

ウォーキングコース等の情報発信及び区内資源を通じた地域の活性化

公園で行えるスポーツの推進

スポーツ大使によるスポーツのPR

いたPay健幸ポイントの活用

かわまちづくりとの連携

スポーツ事業に係るプロモーションとDXの推進

いたばしウォーキング大会

板橋Cityマラソン

プロスポーツチームとの連携

●● 新たなアプローチ

マルチスポーツ

複数のスポーツに親しむ「マルチスポーツ」を推進する。同時期に複数のスポーツを経験することは、特に子どもにとって身体機能の向上やけがの防止等、非常に有効である。

ユニバーサルスポーツ

障がいの有無のほか、年齢、性別、国籍等なども問わず「誰でも」楽しめるスポーツを指す。令和6年度よりユニバーサルスポーツ体験会を開催しており、引き続き普及を図っていく。

eスポーツ

eスポーツは、激しく体を動かすことが難しい方も取り組める点や、イベント開催を通してまちの活力づくりにつなげうという点から期待が集まっている。

5 計画の推進に向けて

推進体制・
進捗管理



【推進体制】

・区民、スポーツ団体、板橋区スポーツ協会、総合型地域スポーツクラブ、区内民間事業者や大学などの各主体との積極的かつ多面的な連携を図り、各取組を着実に推進

【進捗管理】

・ビジョン達成状況を客観的に把握できるよう、成果指標を以下のように設定する。

●● 指標一覧

| 該当箇所 | 指標 | 目標値(R17) ※カッコ内は現状値(R7) |
|--------|---------------------|------------------------------|
| ビジョン全体 | スポーツ実施率 (週1回以上) | 70%(60.6%) |
| 基本目標1 | スポーツ非実施の割合 | 0%に近づける (10.2%) |
| | ウォーキング・散歩の実施率 | 80%(76.6%) |
| 基本目標2 | 区のスポーツ施設利用者の満足率 | 95%(89.2%) |
| | スポーツ非実施の割合(障がい者) | 20%(26.6%) |
| 基本目標3 | ユニバーサルスポーツの体験率 | 区民10%(3.1%) 障がい者15%(6.8%) |
| | スポーツを「支える」活動をしている割合 | 20%(17.7%) |
| 基本目標4 | スポーツイベントのボランティア参加率 | 10%(2.6%) |
| | 板橋Cityマラソンの認知度 | 60%(49.9%) |
| | いたばしウォーキング大会の認知度 | 40%(27.9%) |